全体	39
個別	09-01

平成３０年度［水　道　局　（　部　）］　組織目標

課　名	水　　道　　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	対象外
		最優先課題	対象外
	項　　目	水道料金の収納率向上	
	内　　容	経営の効率化と健全な事業運営を図るためには、水道料金の収納率向上は喫緊の課題であり、今年度も前年度に引き続き、新規滞納者の発生予防、納付確約（分納）の取り組み強化、給水停止の強化に取り組みます。 ① 新規滞納者の減少 ② 納付確約（分納）者の取り組み強化 ③ 給水停止措置の強化	
	指　　標 （数値目標）	収納率（現年度分）を、下記の数値を目標に取り組みます。 ・対馬市水道事業　　９７．０％（前年度実績　９６．７７％）	
	達成時期	平成３１年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
納付勧奨（督促・催告）	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
給水停止措置		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔

全体	40
個別	09-02

平成３０年度［水　道　局　（　部　）］　組織目標

課　名	水　　道　　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	対象外
		最優先課題	対象外
	項　　目	水道事業の有収率向上	
	内　　容	水道事業を経営していく中で、有収率（浄水場で作られた水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）対策は、重要な課題となっております。 対馬市の水道事業の有収率は、近年、70％前後を推移しており、平成29年度は、71．27％と若干改善しましたが、まだまだ浄水場で作られた水の3割程が漏水している状況です。 有収率の向上は、水道事業の経営安定化のためには、必要不可欠な問題となっています。 今後、年次的に配水管等の漏水対策を行い、有収率の向上に努めていきます。	
	指　　標 （数値目標）	平成３０年度有収率を、７２．５０％以上にします。 （平成２９年度有収率：７１．２７％）	
	達成時期	平成３１年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
漏水調査及び修理		←										→